

資料編

資料編

1. 調査票

【統計法に基づき総務省へ届出済】

「栃木県社会貢献活動団体に関する実態調査」への御協力をお願い（栃木県）

1 調査の趣旨

栃木県では、これまで、「栃木県社会貢献活動の促進に関する条例」及び「栃木県社会貢献活動の促進に関する施策の基本方針」に基づき、県民の社会貢献活動への理解促進やボランティア活動への参加促進、NPO活動基盤強化のための研修事業の充実など、皆様が活動しやすい環境の整備に努めてきました。引き続き、社会貢献活動の促進を図るため、社会環境の変化や活動団体の動向などを踏まえて、平成27年度に「栃木県社会貢献活動の促進に関する施策の基本方針（平成28～32年度）」を策定することとしております。

策定に当たっては、皆様の活動実態やお考えなどを把握した上で作業を進めたいと考えており、県内で社会貢献活動を行う約2,000団体を対象にアンケートを実施することといたしました。つきましては、本調査の趣旨を御理解いただき、調査に御協力くださいますようお願い申し上げます。

調査結果は、御回答いただいた団体に調査結果のあらましを送付させていただくとともに、平成27年9月に県ホームページで公表する予定です。

また、御回答いただいた内容のうち、個別の団体名等は公表いたしません。また、回答内容は適正に管理するとともに、調査の目的外に使用することはございません。

2 調査の内容

はじめに貴団体の概要をお尋ねします。続いて質問になりますが、設問への回答内容によって、次に進む設問が異なりますので御注意ください。

【質問内容】

- 1 団体の運営方針等について
- 2 協働について
- 3 社会貢献活動を支援するセンターについて
- 4 (NPO法人のみ) 認定の取得について
- 5 (NPO法人以外の団体のみ) NPO法人格の取得について
- 6 行政に望む支援策等について

3 調査に関するお問い合わせ、調査票の返送について

この調査は、(株)タイム・エージェントが栃木県からの委託により行うものです。お問い合わせや調査票の返信は、(株)タイム・エージェントをお願いいたします。

御記入をいただいた調査票は、平成27年5月20日(水)までに同封の返信用封筒により御返送くださるようお願い申し上げます。

【調査に関するお問い合わせ、調査票の返送先】

【受託者名】 株式会社タイム・エージェント 調査本部 斎藤、菱沼
返送先 〒150-8790 東京都渋谷区円山町6-8 松木家ビル4階
電話番号 03-5459-3862 ファクシミリ 03-3770-6820

【調査実施主体】

栃木県県民生活部県民文化課県民協働推進室
〒320-8501 宇都宮市埴田1-1-20 Tel 028-623-3422

貴団体の概要について

団体名 (正式名称で御記入をお願いします。)														
代表者名	この調査票の記入者名													
事務局所在地														
〒	市・町	番地												
TEL ()	FAX ()													
e-mail														
活動開始時期 (西暦) 年	(NPO法人の方は御記入をお願いします。) 法人格取得時期 (西暦) 年													
<p>(1) 最も重点的に活動している分野を1つ選んで、○印をつけてください。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 33%; vertical-align: top;"> ①保健・医療、福祉の増進 ②社会教育の推進 ③まちづくりの推進 ④観光の振興 ⑤農山漁村・中山間地域の振興 ⑥文化・芸術・スポーツの振興 ⑦環境保全活動 </td> <td style="width: 33%; vertical-align: top;"> ⑧災害救援活動 ⑨地域安全活動 ⑩人権擁護・平和の推進 ⑪国際協力活動 ⑫男女共同参画社会の形成 ⑬子どもの健全育成 ⑭情報化社会の発展 </td> <td style="width: 33%; vertical-align: top;"> ⑮科学技術の振興 ⑯経済活動活性化 ⑰職業能力開発・雇用機会拡充の支援 ⑱消費者保護活動 ⑲NPOへの助言・援助 ⑳上記以外 (具体的に) </td> </tr> </table>			①保健・医療、福祉の増進 ②社会教育の推進 ③まちづくりの推進 ④観光の振興 ⑤農山漁村・中山間地域の振興 ⑥文化・芸術・スポーツの振興 ⑦環境保全活動	⑧災害救援活動 ⑨地域安全活動 ⑩人権擁護・平和の推進 ⑪国際協力活動 ⑫男女共同参画社会の形成 ⑬子どもの健全育成 ⑭情報化社会の発展	⑮科学技術の振興 ⑯経済活動活性化 ⑰職業能力開発・雇用機会拡充の支援 ⑱消費者保護活動 ⑲NPOへの助言・援助 ⑳上記以外 (具体的に)									
①保健・医療、福祉の増進 ②社会教育の推進 ③まちづくりの推進 ④観光の振興 ⑤農山漁村・中山間地域の振興 ⑥文化・芸術・スポーツの振興 ⑦環境保全活動	⑧災害救援活動 ⑨地域安全活動 ⑩人権擁護・平和の推進 ⑪国際協力活動 ⑫男女共同参画社会の形成 ⑬子どもの健全育成 ⑭情報化社会の発展	⑮科学技術の振興 ⑯経済活動活性化 ⑰職業能力開発・雇用機会拡充の支援 ⑱消費者保護活動 ⑲NPOへの助言・援助 ⑳上記以外 (具体的に)												
<p>(2) 貴団体の所属人数を1つ選んで、○印をつけてください。</p> <p>① 1～9名 ② 10～29名 ③ 30～49名 ④ 50～99名 ⑤ 100名以上</p>														
<p>(3) 貴団体に所属する方の年齢層のうち、最も人数の多い年齢層を1つ選んで、○印をつけてください。</p> <p>① 10歳代未満 ② 10歳代 ③ 20～30歳代 ④ 40～50歳代 ⑤ 60歳代以上</p>														
<p>(4) 貴団体に所属する方は男女のどちらが多いかを1つ選んで○印をつけてください。</p> <p>① 男性が多い ② 女性が多い ③ 男女とも同じくらい</p>														
<p>(5) 貴団体の事務局として働いている方の勤務形態と人数を記入してください。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-bottom: 10px;"> <thead> <tr> <th style="width: 30%;"></th> <th style="width: 35%;">有給</th> <th style="width: 35%;">無給</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>常勤</td> <td style="text-align: center;">人</td> <td style="text-align: center;">人</td> </tr> <tr> <td>非常勤</td> <td style="text-align: center;">人</td> <td style="text-align: center;">人</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td style="text-align: center;">人</td> <td style="text-align: center;">人</td> </tr> </tbody> </table> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 5px; display: inline-block;"> 人数が0人の場合は、「0」を記入してください。 </div>				有給	無給	常勤	人	人	非常勤	人	人	合計	人	人
	有給	無給												
常勤	人	人												
非常勤	人	人												
合計	人	人												

(6) 2013年度(平成25年度)1年間の支出規模を1つ選んで、○印をつけてください。

- | | |
|------------------|--------------------|
| ①10万円未満 | ⑥1,000万円～5,000万円未満 |
| ②10万円～50万円未満 | ⑦5,000万円～1億円未満 |
| ③50万円～100万円未満 | ⑧1億円以上 |
| ④100万円～500万円未満 | ⑨事業年度が1年間未満である |
| ⑤500万円～1,000万円未満 | |

(7) 2013年度(平成25年度)の収入内訳のうち、あてはまるものすべてを選んで○印をつけてください。そのうち、全体に占める割合が大きいもの3つを選んで、その割合を記入してください。

- | | | |
|---------------------|-------|---|
| ①会費・入会金 | _____ | % |
| ②自主事業 | _____ | % |
| ③業務委託費(行政から) | _____ | % |
| ④業務委託費(社会福祉協議会から) | _____ | % |
| ⑤業務委託費(企業から) | _____ | % |
| ⑥補助金(行政から) | _____ | % |
| ⑦助成金(企業・財団・共同募金等から) | _____ | % |
| ⑧寄付金(法人から) | _____ | % |
| ⑨寄付金(個人から) | _____ | % |
| ⑩借入金 | _____ | % |
| ⑪①～⑩以外 具体的に() | _____ | % |
| ⑫収入がなかった | | |

記入例

- | | | |
|-----------------------------------------------|-------|---|
| <input checked="" type="radio"/> ①会費・入会金 | _____ | % |
| <input checked="" type="radio"/> ②自主事業 | 40 | % |
| <input checked="" type="radio"/> ③業務委託費(行政から) | 30 | % |
| ④業務委託費(社会福祉協議会) | _____ | % |
| ⑤業務委託費(企業から) | _____ | % |
| ⑥補助金(行政から) | _____ | % |
| ⑦助成金(企業・財団・共同募金等から) | _____ | % |
| <input checked="" type="radio"/> ⑧寄付金(法人から) | _____ | % |
| ⑨寄付金(個人から) | 15 | % |
| <input checked="" type="radio"/> ⑩借入金 | _____ | % |
| ⑪①～⑩以外 具体的に() | _____ | % |
| ⑫収入がなかった | | |

あてはまるものすべてに○印をつけてください。

全体に占める割合の大きいもの上位3つを選んで割合を記入してください。(3つまでない場合は、1つ又は2つを記入してください。)
小数点以下は四捨五入してください。

収入がなかった場合は、⑫に○印をつけてください。

1 団体の運営方針等について

【問1】貴団体は、社会貢献活動を行う上で、どのようなことが重要であると考えますか。あてはまるもの5つ以内を選んで、○印をつけてください。

- ① 団体の目的達成に向けて、活動内容を充実させること。
- ② 活動を評価し、常に活動の見直しを図ること。
- ③ 社会的ニーズに対応した活動を行うこと。
- ④ 財政的に安定させること。
- ⑤ 役員や事務局スタッフのマネジメント能力（団体の目的を能率的に達成するために、組織の維持・発展を図る能力）を向上させること。
- ⑥ 人材育成に積極的に取り組むこと。
- ⑦ 新規メンバーの受入れを積極的に行うこと。
- ⑧ 運営に透明性を持たせること。
- ⑨ メンバーの意見を運営に反映させること。
- ⑩ 情報発信を活発に行うこと。
- ⑪ 他団体と積極的に関係を持つこと。
- ⑫ 会員同士で十分なコミュニケーションをとること。
- ⑬ 特に重要であると考えていることはない。 } ⑬又は⑭を選んだ場合、他の番号は
- ⑭ わからない。 } 選べません。
- ⑮ その他 具体的に ()

【問2】貴団体では、活動上、特に困っていることはありますか。あてはまるもの3つ以内を選んで、○印をつけてください。

- ① 活動資金が不足している。
- ② 寄附金が集まらない。
- ③ 事務が多い。
- ④ 専任のスタッフがいらない（足りない）。
- ⑤ 経理担当者がいない。
- ⑥ 会員・ボランティアが集まらない。
- ⑦ 後継者がいない。
- ⑧ 活動がマンネリ化している。
- ⑨ 事務所の確保が難しい。
- ⑩ 活動にあたり、利用できる施設が少ない。
- ⑪ 必要な機材がない（不足している）。
- ⑫ 必要な情報が不足している。
- ⑬ インターネットやソーシャルメディア（ツイッター、フェイスブックなど）を使いこなせない。
- ⑭ 社会的な認知度が低い。
- ⑮ PRする場所や機会がない。
- ⑯ 特に困ったことはない。 ←⑯を選んだ場合、他の番号を選べません。
- ⑰ その他 具体的に ()

【問3】貴団体は、どのような方針で活動資金の調達をしていきたいと考えますか。あてはまるもの3つ以内を選んで、○印をつけてください。

- | | |
|--------------------------------------------------|----------------------------------|
| ① 会員数を増やして、会費収入を増やしたい。 | |
| ② 寄附者を増やしたり、街頭募金・募金箱設置等により、寄附収入を増やしたい。 | |
| ③ 自主事業収入（サービス利用料や受講料、法律等の規定に基づく事業による収入など）を増やしたい。 | |
| ④ 行政や社会福祉協議会、企業等からの委託料収入を増やしたい。 | |
| ⑤ 企業や財団等からの助成金収入を増やしたい。 | ⑦又は⑧ |
| ⑥ 行政からの補助金収入を増やしたい。 | } を選んだ
場合、他の
番号は選
べません。 |
| ⑦ 活動資金はあまり必要ではないので、特に考えていることはない。 | |
| ⑧ わからない。 | |
| ⑨ その他 具体的に（ | ） |

【問4】貴団体は、団体の活動を多くの人に知ってもらうため、どのような手段で情報発信を行っていますか。あてはまるものすべてを選んで、○印をつけてください。

- | | |
|-----------------------------------------------------------------|---|
| ① 自団体でWebサイト（ホームページ）を開設しているほか、ソーシャルメディア（ツイッター、フェイスブックなど）を使っている。 | |
| ② 自団体でWebサイト（ホームページ）を開設している。 | |
| ③ 自団体以外の団体が管理運営するWebサイト（ホームページ）を使っている。 | |
| ④ メールマガジンを、希望する不特定多数の者に配信している。 | |
| ⑤ メールマガジンを、寄附者や団体と一定の関係にある者にのみ配信している。 | |
| ⑥ 会報や一般県民向けのチラシ・パンフレット等を、不特定多数の県民が利用する場所に置いている。 | |
| ⑦ 会報を、寄附者や団体と関係のある者のみに送付している。 | |
| ⑧ 自団体でイベントを開催したり、他団体が行うイベントに参加したりしている。 | |
| ⑨ 特に情報発信を行っていない。←⑨を選んだ場合、他の番号は選べません。 | |
| ⑩ その他 具体的に（ | ） |

【問5】貴団体は、コミュニティビジネス（※）について、どのように考えていますか。あてはまるもの1つを選んで、○印をつけてください。

※コミュニティビジネスとは、地域が抱える課題を、地域資源を活かしながらビジネス的な手法で解決する事業をいいます。地域の人材やノウハウ、施設、資金を活用することにより、地域における新たな創業や雇用の創出、働きがい、生きがいを生み出し、地域コミュニティの活性化に寄与するものと期待されています。

- （具体例） ・ 買い物に行けない方のための巡回移動販売事業や送迎事業、配食事業等
 ・ 空き家を再生した店舗での飲食業や小売店舗の展開
 ・ 地域の特産品を活用した観光交流活性化事業 など

- | | |
|------------------------------------|---|
| ① 現在、コミュニティビジネスを行っている。 | |
| ② 今後、コミュニティビジネスを実施する予定である。 | |
| ③ コミュニティビジネスに関心があるが、具体的なやり方がわからない。 | |
| ④ コミュニティビジネスの内容をよく知らないなので、わからない。 | |
| ⑤ コミュニティビジネスには関心がない。 | |
| ⑥ その他 具体的に（ | ） |

【問9】貴団体では、他の社会貢献活動団体との関係について望むことはありますか。あてはまるものすべてを選んで、○印をつけてください。

- ① 自団体と同様の活動を行う団体とネットワーク化して連携したい。
 - ② 自団体とは違う種類の活動を行っているが、自団体と関連する（関連しそうな）団体とネットワーク化して連携したい。
 - ③ 活動の種類は問わず、その時点で事業協力が必要な団体と連携したい。
 - ④ イベント等を通して、その都度交流したい。
 - ⑤ 他の社会貢献活動団体と連携したいが、どのような連携を進めるか決まっていない。
 - ⑥ 関係を持つ必要性を感じていない。
 - ⑦ その他 具体的に（ ）
- ⑤又は⑥を選んだ場合は、他の番号を選ばません。

【問10】貴団体は、地域（自治会、各種団体、公民館、学校等）との関係について望むことはありますか。あてはまるものすべてを選んで、○印をつけてください。

- ① 自治会と情報交換や事業協力をしたい。
 - ② 公民館（コミュニティセンター等）を利用したい。
 - ③ 公民館（コミュニティセンター等）と情報交換や事業協力をしたい。
 - ④ 小・中学校等の教育活動を支援したい。
 - ⑤ 各種団体（例：交通安全啓発団体、文化・スポーツ団体、育成会等）と情報交換や事業協力をしたい。
 - ⑥ 団体の活動に、地域にも参加してほしい。
 - ⑦ 地域と連携したいが、どのような団体と連携を進めるか決まっていない。
 - ⑧ 関係を持つ必要性を感じていない。
 - ⑨ その他 具体的に（ ）
- ⑦又は⑧を選んだ方は、他の番号を選ばません。

【問 15】 問 14 で①を選んだ方に伺います。貴団体は、どのような目的でセンターを利用していますか（したことがありますか）。また、利用したときの満足度はいかがですか。それぞれの利用目的ごとに、あてはまるもの1つを選んで、○印をつけてください。

なお、利用したセンターが複数ある場合は、最も多く利用したことがあるセンターについて回答してください。

利用目的	利用の有無		満足	どちらかという満足	どちらともいえな	どちらかという不満足	不満
			1	2	3	4	5
① 団体の結成（設立）や運営等の相談	有	無	1	2	3	4	5
② 情報収集（センターを訪問）	有	無	1	2	3	4	5
③ 情報収集（Webサイトやメールマガジン閲覧）	有	無	1	2	3	4	5
④ 各種講座や研修の受講	有	無	1	2	3	4	5
⑤ 交流会やイベント等への参加	有	無	1	2	3	4	5
⑥ 団体のPR（チラシ配架、Webサイトへの情報掲載依頼等）	有	無	1	2	3	4	5
⑦ 会議室や機器の利用	有	無	1	2	3	4	5
⑧ 事務所機能（ロッカー、メールボックス、事務スペース）借受	有	無	1	2	3	4	5

記載例

有を選んだ方は、満足度を1つ選んで○印をつけてください。

⑧ 事務所機能（ロッカー、メールボックス、事務スペース）借受	有	無	1	②	3	4	5
--------------------------------	---	---	---	---	---	---	---

【問 15】 の回答が終わったら【問 17】（p10）へ進んでください。

【問 16】 問 14 で②を選んだ方に伺います。貴団体が、社会貢献活動を支援するセンターを利用していない理由について、あてはまるもの1つを選んで、○印をつけてください。

- ① 場所が遠い。
 ② 自団体では利用する必要がない。
 ③ 特に理由はない。
 ④ その他 具体的に（ ）

【問 16】 の回答が終わったら、【問 17】（p10）へ進んでください。

【問 17】貴団体は、社会貢献活動を支援するセンター機能のうち、どのような機能が充実しているとよいと考えますか。あてはまるもの5つ以内を選んで、○印をつけてください。

- ① 団体の運営に関する相談
- ② 社会貢献活動団体の活動等に関する情報収集・提供
- ③ 助成金情報の収集・提供
- ④ ボランティアをしたい方、受けたい方に関する情報の収集・提供
- ⑤ センターのWebサイトやメールマガジンによる情報の提供
- ⑥ 協働の相手方（他の社会貢献活動団体や企業、地域団体等）の紹介
- ⑦ 各種講座や研修の開催
- ⑧ 社会貢献活動に関する調査・研究
- ⑨ 社会貢献活動団体間や地域団体・企業・行政等との交流会の開催
- ⑩ 一般向けイベントの開催による団体のPRの機会提供
- ⑪ チラシ等の配架、Webサイトへの情報掲載等による団体のPRの機会提供
- ⑫ 会議室や機器の貸出
- ⑬ 事務所機能（ロッカー、メールボックス、事務スペース）の提供
- ⑭ わからない ←⑭を選んだ方は、他の番号を選ばません。
- ⑮ その他 具体的に（)

【問 17】の回答が終わったら、NPO 法人の方は【問 18】へ進んでください。NPO 法人以外の方は【問 19】(p11)へ進んでください。

4 認定の取得について

(NPO 法人の方のみ回答してください。NPO 法人以外の方は【問 19】(p11)へ進んでください。)

【問 18】貴団体は、NPO 法に基づく認定(※)を受ける意向はありますか。あてはまるもの1つを選んで、○印をつけてください。

※NPO 法に基づく認定制度

NPO 法人のうち、その運営組織及び事業活動が適正であって、公益の増進に資するものとして所轄庁の認定を受けた場合、当該 NPO 法人及びその NPO 法人に寄附をした方は一定の税制上の優遇措置を受けることができます。認定を受けるためには、広く市民からの支持を得ているか、運営組織及び経理が適正に行われているか、事業活動が適正に行われているか等の審査を受けることとなります。

- ① 認定を受けるため、準備を進めているところである。
- ② 認定を受けたいが、どのような手続きが必要かわからない。
- ③ 自団体の活動上、認定を受ける必要がないため、認定を受ける予定はない。
- ④ 手続きに手間がかかりそうなので、認定を受ける予定はない。
- ⑤ 認定について聞いたことはあるが、内容をあまり知らないため、判断できない。
- ⑥ 認定について初めて聞いたので、判断できない。
- ⑦ 既に認定(仮認定)を受けている。
- ⑧ その他 ()

【問 18】の回答が終わったら、【問 22】(p12)へ進んでください。

5 NPO 法人格の取得について

(NPO 法人以外の方のみ回答してください。NPO 法人の方は【問 22】(p12) へ進んでください。)

【問 19】貴団体は、NPO 法人格を取得する意向はありますか。あてはまるもの 1つ を選んで、○印をつけてください。

- | | |
|-------------|------------------------------|
| ① 取得したい。 | →①を選んだ方は、【問 20】へ進んでください。 |
| ② 取得の意向はない。 | →②を選んだ方は【問 21】へ進んでください。 |
| ③ わからない。 | →③を選んだ方は【問 22】(p12)へ進んでください。 |

【問 20】問 19 で①を選んだ方に伺います。貴団体が、NPO 法人格を取得する意向であるのは、どのような理由からですか。あてはまるもの 3つ以内 を選んで、○印をつけてください。

- | |
|----------------------------|
| ① 銀行等の口座開設や不動産登記が可能になるから。 |
| ② 事業委託が受けやすくなると思うから。 |
| ③ 補助金や助成金が受けやすくなると思うから。 |
| ④ 組織や活動について信用を得やすくなると思うから。 |
| ⑤ 会員やボランティアを増やしやすくなると思うから。 |
| ⑥ 寄附が集まりやすくなると思うから。 |
| ⑦ 活動の充実や強化を図ることができると思うから。 |
| ⑧ その他 具体的に () |

【問 20】の回答が終わったら、【問 22】(p12)へ進んでください。

【問 21】問 19 で②を選んだ方に伺います。貴団体が、NPO 法人格を取得する意向がないのは、どのような理由からですか。あてはまるもの 1つ を選んで、○印をつけてください。

- | |
|--------------------------------------|
| ① 法人格がなくても、活動に差し支えがないから。 |
| ② 別の法人格を取得したいから。 |
| ③ NPO 法に定められた事務や登記事務などの負担が生じるから。 |
| ④ 申請手続きを知らないから。 |
| ⑤ NPO 法人になると、どのような効果や義務があるのかわからないから。 |
| ⑥ その他 具体的に () |

【問 21】の回答が終わったら、【問 22】(p12) へ進んでください。

